

令和4年

第62回議会（定例会）

一般質問通告書（質問事項要旨）

令和4年8月5日（金） 1日間

沖縄県介護保険広域連合議会

目次（一般質問日程表）

質問順	議席番号	氏名	ページ	質問日
1	13	伊計 裕子	1～2	8月5日（金）

令和4年8月定例会 一般質問通告要旨

質問順	質問者	質問事項	質問要旨
1	伊計裕子 議員	1. 昨年8月から始まった補足給付見直しによる影響について	<p>(1) 全日本民主医療機関連合会が行った緊急影響調査結果の報告では、施設入所の約半数に影響、短期入所では9割弱の利用者に影響とあります。コロナ禍のもとで強行され、休職・失職によって経済状況が悪化し、費用の負担が困難になっている家族の実態も多数報告されています。そこで、沖縄県介護保険広域連合内での影響を伺います。</p> <p>(2) 補足給付見直しを中止するよう国に対して要請していただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
		2. 財政制度等審議会が今年5月にまとめた建議での提案(介護関連)について	<p>第9期介護保険事業計画期間に向けて何点か提案されていますが、以下の3点について伺います。</p> <p>(1) 利用料の原則2割負担への引き上げについて 「現役世代との均衡の観点から」と述べられていますが、現役世代もいずれは利用します。国が責任を持って公的扶助を行うべきだと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>(2) ケアプラン有料化について 「利用者が自己負担を通じてケアプランに関心を持つ仕組みとすることは、ケアマネジャーのサービスチェックと質の向上にも資することから」と述べられていますが、自己負担となれば料金を気にして必要なケアプラン作成につながらず、必要な介護につながらないと思います。全国的に利用者や事業者からも有料化について反対の声が上がっています。広域連合としての見解を伺います。</p>

			<p>(3) 要介護1・2の訪問介護・通所介護の保険給付外しについて 軽度者へのサービスの地域支援事業への移行等の項目で「要介護1・2への訪問介護・通所介護についても地域支援事業への移行を検討し」とあります。要介護1・2まで軽度者という認識ですが、広域連合としての認識を伺います。</p>
--	--	--	--